

JICA中部メールマガジン

2009年5月7日発行

なごや地球ひろば便り vol.1

\* 創刊号 \* 中部の国際協力拠点、なごや地球ひろばがいよいよ始動！！  
創刊号はフェアトレード、開発教育、在日日系人支援の話題が盛りだくさん！

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo81CBy03>

## INDEX

ごあいさつ

募集・イベント情報など 5件

- [1]【お知らせ】「なごや地球ひろば」オープンCM動画を公開中！
- [2]【イベント情報】ジャパンアートマイル展示
- [3]【イベント情報】ドキュメンタリー映画「ブラジルから来たおじいちゃん」  
上映会&監督トークショー開催！
- [4]【参加者募集中】【平成21年度開発教育指導者研修（上級編）】  
持続可能な未来へ...人権・環境・貧困・開発・共生・平和  
～共に生きる力を育てる参加型教育～
- [5]【参加者募集中】【平成21年度教師海外研修プログラム】  
今まで誰も教えてくれなかったことがある。  
大切なものが見えてくる。

JICAトピックス

- [1]「人」明日へのストーリー：林口 宏さん（有限会社フェアトレーディング取締役、  
なごや地球ひろば買物ゾーン運営担当）
- [2] JICAボランティア活動記：川合 佐知さん（愛知県在住・チリ共和国・歯科衛生士）
- [3] 今月のイチオシ研修コース：「平成20年度青年研修事業 中華人民共和国地域振興コース」

なごや地球ひろば ちょっと耳よりのお話  
ドキュメンタリー映画「ブラジルから来たおじいちゃん」のご紹介

あとがき

ごあいさつ

JICA中部では、今月から新しいメールマガジン「なごや地球ひろば便り」をお届けします。  
システムの変更に伴い、みなさまには新規にご登録いただきまして、ありがとうございます。  
これからは毎月1回の定期配信に加えて、最新イベント情報などは臨時に配信していきます。  
引き続き変わらぬご愛読をよろしくお願いいたします。

「なごや地球ひろば」の6月1日オープンまで、あと25日となりました。中部地域では  
初めてとなる国際協力に関する体験型展示施設の誕生です。世界の今を、そして私たち  
の暮らす地域・社会とのつながりを、見て、触って、感じていただきたいと願っています。  
スタッフ一同、みなさまのご来訪を心よりお待ちしております。

市民参加協力課長 矢部

募集・イベント情報

1

【お知らせ】「なごや地球ひろば」オープンCM動画を公開中！！

現在JICA中部ウェブサイトにて「なごや地球ひろば」  
オープンCM動画を公開中です！ 以下のリンクで早速チェック

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo824qy0e>

2

【イベント情報】ジャパンアートマイル展示

日時：6月1日(月)～7月10日(金)

場所：JICA中部 なごや地球ひろば

ユネスコの平和の文化10年プロジェクトとして認定されている「アートマイル壁画プロジェクト」を日本で展開しているJapan Art Mile(ジャパンアートマイル)の壁画を展示します。青年海外協力隊OBが関わり作成された作品を含めた壁画7点と、作成時の交流活動・壁画制作活動ビデオ、ビデオレターの上映も同時に行います。

【詳しくはこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo83xqy0a>

3

【イベント情報】ドキュメンタリー映画「ブラジルから来たおじいちゃん」  
上映会&監督トークショー開催!

日時：6月20日(土)13:00 開場

場所：JICA中部 なごや地球ひろば2階 セミナールームA

日本人移民とデカセギのブラジル人。国境を越えて生きる人々の真実に迫るドキュメンタリー「ブラジルから来たおじいちゃん」の上映会と監督のトークショーをなごや地球ひろばにて開催します。入場無料、ぜひご参加下さい!

【作品介绍】

1931年、不況まっただ中の日本から、出稼ぎのつもりで単身ブラジルに渡って73年。言葉もわからない土地で苦勞を乗り越えてきたおじいちゃん。そんなおじいちゃんは毎年、日本にやってくる。日本にデカセギに来て将来に不安を抱えているブラジル人たちを訪ねるためだ。うんと前からグローバルに生きてきたおじいちゃんのくれるアドバイスは? また、旅の末に、彼のたどり着いたアイデンティティとは?

【申込・問合わせ先】

JICA愛知デスク 佐藤  
電話：052-961-7904 FAX：052-961-8045  
メール [jicadpd-desk-aichiken@jica.go.jp](mailto:jicadpd-desk-aichiken@jica.go.jp)

【詳しくはこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo844qy0n>

4

【参加者募集】【平成21年度開発教育指導者研修(上級編)】  
持続可能な未来へ...人権・環境・貧困・開発・共生・平和  
～共に生きる力を育てる参加型教育～

日時：第1回 2009年 6月13日(土) 13:00～17:00 6月14日(日) 10:00～15:00  
第2回 2009年 7月19日(日) 13:00～17:00 7月20日(祝) 10:00～15:00  
第3回 2009年 8月22日(土) 13:00～17:00 8月23日(日) 10:00～17:00  
第4回 2010年 2月 6日(土) 10:00～18:00  
実践報告フォーラム 2010年 2月7日(日) 10:00～16:30

場所：JICA中部 なごや地球ひろば2階セミナールーム

6月～8月の3回の研修で開発教育・国際理解教育の理念と実践方法を学び、9月～1月に研修の成果を活かして、各自学校や地域の現場で実践をしていただき、2月に研修の仲間と一般に向けて実践内容を発表・評価しあう、1年間を通じた指導者向けの充実した研修です。また、学校の先生方を対象に、開発途上国やJICA事業の現場を視察していただく「教師海外研修プログラム」の参加者は、本研修にすべて参加します。異なる場で学んできたことが本研修に還元され、さらに豊かな学び合いの場となります。

【詳しくはこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo85xqy0b>

5

【参加者募集】【平成21年度教師海外研修プログラム】

0501なごや地球ひろば便りNo.1(最終版)B.txt  
今まで誰も教えてくれなかったことがある。  
大切なものが見えてくる。

本プログラムは、教職員の皆さんが開発途上国の暮らしや社会、国際協力活動などを生で体感し、人類の多様性、心の同一性、あるいは人類共通の課題解決に必要なことを考える機会とし、その経験をよりよい質の教育活動に活かしてもらうことを目的に実施します。

場所：フィリピン・ブラジル

日時：フィリピン 8月5日(水)～8月13日(木)の9日間  
ブラジル 7月31日(金)～8月13日(木)の14日間  
(上記の海外研修のほか、国内における事前研修や  
開発教育指導者研修(上級編)にも参加していただきます)

【詳しくはこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo864qy0h>

JICAトピックス

1

「人」明日へのストーリー：林口宏さん(有限会社フェアトレーディング取締役、なごや地球ひろば買物ゾーン運営責任者)

有限会社フェアトレーディングを設立、「フェアビーンズ」ブランドのコーヒー豆販売を手掛けて以降、さまざまなフェアトレードの啓発活動を続けている林口宏さん。なごや地球ひろばの買物ゾーン運営団体に選出され、いよいよ初のショップが6月1日にオープン！地元名古屋でフェアトレードをはじめると至ったきっかけやJICA中部なごや地球ひろばの買物ゾーンへの意気込みなどをお聞きます。  
(聞き手：JICA中部 市民参加協力課 前納)

初めに、国際協力やフェアトレードに興味をもったきっかけを教えてください。

大学を卒業して通関士として働いていた時に「なにかのため、誰かのために働きたい」と思っていました。自分は何ができるのだろうと日々考えていた時に、たまたま手に取った留学関係の雑誌に、小さなフェアトレードの記事を見つけました。「貿易を通じてこのような活動ができるんだ」。その日以来、フェアトレードという方向に向かって少しずつ進み始めました。

運命の出会いだったわけですね。

その後、実際にご自分でコーヒー豆のフェアトレードを始められたわけですが、会社設立までどのような経緯があったのでしょうか。

フェアトレードの活動に関わり始めて以来、「今、自分自身に何が必要なのか。次に何をやる必要があるのか。」を自分自身に対して常に問いかけていました。アメリカのフェアトレード認証団体でインターンを行っている時に、進むべき方向として日本でフェアトレードのコンセプトを広める中心の一人になっていきたいという方向性が固まりました。それに必要な知識・経験を得るために何が必要かを考え、アメリカでのインターン終了後、単身中米のコーヒー生産地へ向かいました。帰国後はコーヒー生産の環境問題・コーヒー取引における貧困問題の状況を伝えることが、私が最初にならなければいけないことでした。しかし、私が持っている情報を伝えるだけでは、現状を変えることができません。また私個人が動き回るだけでは、情報すらなかなか伝えることができません。自分自身が学んできたことを生かし現状を変えるためには何が必要であるのか、そのために何をしなければいけないかを考え、より多くの消費者の手にオルタナティブな選択肢を提供していくという持続可能なコンセプトを持つコーヒー会社の設立にたどり着きました。

【続き・関連写真はこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo87qBy0y>

2

JICAボランティア活動記

川合 佐知さん(愛知県在住・チリ共和国・歯科衛生士)

【協力隊としての始まり】

2005年12月1日。私は青年海外協力隊の一員として赴任先へ降り立った。場所は南米大陸にあるチリ共和国。

0501なごや地球ひろば便りNo.1(最終版)B.txt

チリは、南北に細長い国。長さは、日本の約2倍。気候は北から砂漠・都市・草木の緑・氷河と土地により異なり、様々な景色を織成している。西に太平洋、東にはアンデス山脈が連なっている。日本のほぼ真裏に位置するこの国への道のりは、飛行機を乗り継ぎ約33時間にもおよぶ長旅であった。日本と季節は正反対であるため、寒い冬から真夏の暑い日さしが痛いほどのチリに着いたときはヘトヘトで、もう日本に帰りたくないと思った事を今でも覚えている。

協力隊参加までの職務経験は歯科診療所で歯科衛生士として約3年。特別、技術に長けていたわけではない。しかし、自分の経験を生かした新しい可能性に挑戦したいと思っていた。そこで、偶然眼にした市の広報に、協力隊OBの方による説明会の掲載があった。協力隊の名前は、中学校の社会科の時間に習い、歯科衛生士の資格があると参加できることは知っていたが、海外でのボランティア活動・海外生活の貴重な体験談を聞けるめったにない機会にということもあり説明会に参加することとした。まさか、小さな説明会の広告記事がこんな素敵な機会をあたえてくれるとは知らずに。

川合さんはJICAボランティア秋募集の広告（JICA中部版）に登場

【続き・関連写真はこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo88BBY02>

3

今月のイチオシ研修コース 「平成20年度青年研修事業  
中華人民共和国地域振興コース」

今月は、平成20年度、JICA中部にて実施した青年研修コースのうち日本の地域振興や地場産業について学んだ中国の青年研修についてご紹介します。研修の受入を担当して下さった山口さんのお話と、研修を終えての研修員からの感想を、一挙二本立てでどうぞ。

「研修を受け入れて下さったJICA派遣専門家東海08会 山口さん」平成20年度青年研修事業「地域振興グループ」は、昨年10月24日から11月5日の日程で実施されました。この研修では中華人民共和国から25名の研修員を、拠点となった名古屋に受け入れ、愛知県、岐阜県における地域振興をテーマとして実施しました。

地域振興と言うと道路や港湾の整備等、大規模なインフラ整備を連想することが多いのですが、本研修では官民一体となった企業活動の育成・振興による地域振興を中心として取り上げ、我が国の取り組み、そして我が国が歩んで来た道程を学ぶ、という形で実施しました。これは、東海地方が“ものづくり”が盛んな地域であり、古くから発展してきた地場産業(裾野産業)の層の厚さが地域振興に大きく影響しているからです。なぜ地場産業が振興したのか、その理由は何かを探り、国や地方行政はどのような政策で対応してきたのか、また民間セクターはどのように成長してきたのか、これらを知り、理解することが非常に重要なポイントです。研修員は、自国や地方で活用できる知識や情報を習得することで、地域の活性化につなげることができれば、と意気込んで取り組みました。

【続き・関連写真はこちら】

<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo89qBy0i>

なごや地球ひろば ちょっと耳よりのお話

今月からはじまるこのコーナー、なごや地球ひろばに関わるいろんな人が、それぞれのおすすめ情報を持ち寄り、みなさまにご紹介します。フェアトレードショップ「フェアビーンズ」からおすすめ商品のご紹介をしたり、カフェ・クロスロードから週代わりメニューやカフェ内イベントのご紹介したり、地球案内人が日々みなさんをお迎えしている様子をお伝えしたり。なごや地球ひろばに来るときに役に立つ、ちょっと耳よりの情報をお伝えしていきます。初回の今月は、6月のオープン後のおすすめイベントをご紹介します！

6月20日(土) 映画「ブラジルから来たおじいちゃん」上映会&トークショー  
19歳で移民としてブラジルに渡った96歳の紺野堅一さんが、日本で出稼ぎに来た日系ブラジル人を訪ねて歩く旅を追うドキュメンタリーです。「教科書には載っていない歴史や、豊かな言葉が詰まっている。映画で紺野さんに出会ってほしい」と監督の栗原奈々子さん。

上映後のトークショーでは、愛知県豊川市在住の日系ブラジル人で、地域の在住外国人のための日本語教室FERAを主宰している大学生伊木ロドリゴさん、在日外国人支援に携わる青年海外協力隊OGの奥田桐子さんが、監督と現在の中部地域の多文化共生についてお話をします。

担当 JICA愛知デスク佐藤江梨子からのひとこと  
主人公のおじいちゃんとの旅を通じ、移住の歴史や日系ブラジル人

0501なごや地球ひろば便りNo.1(最終版)B.txt

の想いを感じられるオススメの映画です！トークショーでは栗原監督と愛知で活躍するブラジル出身のステキなロドリゴ君をお招きし、協力隊時代にボリビアで日系人にお世話になり帰国後は有限会社人の森で地域の国際協力、多文化共生に携わる奥田OVがお二人にお話を伺います。入場無料ですが事前申し込みをお願いします。この機会ぜひお見逃しなく！

あとがき

街は桜の季節も過ぎ木々はピンクから黄緑、緑に変わり、新社会人のイキイキとしている様子を見ながら出勤をしていると、なんだかシャキッとした爽やか気分になります。

「なごや地球ひろば」オープンの準備も着々と進み、終盤をむかえています。わずかながら展示に携わってきたので、現物を目の前にすると嬉しくて、子供に戻ったようにワクワクした気分になっちゃいました。この気持ちを「なごや地球ひろば」に来てくれる子供たちにも感じて欲しいなと願いをこめて

そしてレストラン「クロスロード」も毎日いい香りを漂わせながら、仕込みや準備に皆さん慌ただしくしてます!! 来週はついに内部での試食会。おいしいと評判のシェフ達の料理が今から楽しみで、今もよだれが出てきそう....

さてさて、みなさんこんな盛りだくさんの「なごや地球ひろば」いよいよ来月6月1日オープンです！  
新生JICA中部 なごや地球ひろばにご期待下さい！！

市民参加協力課 寺本

..... \* \* \* \* \*

お問い合わせについて

- JICA中部メールマガジンに対するお問い合わせ、ご感想などはこちらへお送りください。
- JICA中部メールマガジン編集部：cbictad-mailed@jica.go.jp
- JICA事業などに対してのお問い合わせはこちらをご覧ください。  
<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo80BBY0D>

独立行政法人 国際協力機構（JICA） 中部国際センター

- <http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo81qBy0c>
- 内容の変更、配信の停止：<http://g.ab0.jp/g.php/0ZpT74uUGdo82BBy0V>
- 掲載記事の無断転載を禁じます。また情報は変更となる場合があります。

Copyright (C) : Japan International Cooperation Agency

..... \* \* \* \* \*